

四万十市議会

市議会だより

2023.5.1 発行
No.73



～ むくじ ～

- 議 案 ... 1 ページ
- 一 般 質 問 ... 3 ページ
- トピックズ ... 18 ページ

令和5年3月定例会

四万十市議会3月定例会は、3月2日に開会し 3月22日までの21日間の会期で開催されました。今期の定例会には、「令和4年度補正予算」5件、「令和5年度予算」14件、「条例の制定・改正」9件、「協定の一部変更」4件、「動産の買入れ」1件の議案が提出され、慎重に審議を行いました。

一般質問では、14名が「子育て支援」、「大学誘致」、「学校教育」などについて質問を行いました。

議案番号	件 名	結果
1	令和4年度四万十市一般会計補正予算について(第10号)	賛成多数可決
2	令和4年度四万十市国民健康保険会計事業勘定補正予算について(第3号)	全会一致可決
3	令和4年度四万十市国民健康保険会計診療施設勘定補正予算について(第4号)	全会一致可決
4	令和4年度四万十市と畜場会計補正予算について(第2号)	全会一致可決
5	令和4年度四万十市介護保険会計保険事業勘定補正予算について(第3号)	全会一致可決
6	令和5年度四万十市一般会計予算について	賛成多数可決
7	令和5年度四万十市国民健康保険会計事業勘定予算について	全会一致可決
8	令和5年度四万十市国民健康保険会計診療施設勘定予算について	全会一致可決
9	令和5年度四万十市奥屋内へき地出張診療所会計予算について	全会一致可決
10	令和5年度四万十市後期高齢者医療会計予算について	全会一致可決
11	令和5年度四万十市と畜場会計予算について	全会一致可決
12	令和5年度幡多公設地方卸売市場事業会計予算について	全会一致可決
13	令和5年度四万十市鉄道経営助成基金会計予算について	全会一致可決
14	令和5年度幡多中央介護認定審査会会計予算について	全会一致可決
15	令和5年度四万十市介護保険会計保険事業勘定予算について	全会一致可決
16	令和5年度四万十市園芸作物価格安定事業会計予算について	全会一致可決
17	令和5年度四万十市水道事業会計予算について	全会一致可決
18	令和5年度四万十市下水道事業会計予算について	全会一致可決
19	令和5年度四万十市病院事業会計予算について	全会一致可決
20	四万十市個人情報の保護に関する法律施行条例	全会一致可決
21	四万十市情報公開・個人情報保護審査会条例	全会一致可決
22	督促手数料廃止に伴う関係条例の整理に関する条例	全会一致可決
23	四万十市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	賛成多数可決
24	四万十市立保育所条例及び四万十市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全会一致可決
25	四万十市国民健康保険条例の一部を改正する条例	全会一致可決
26	四万十市津野川若者住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	全会一致可決

27	四万十市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全会一致可決
28	四万十市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全会一致可決
29	土佐清水市との定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更することについて	全会一致可決
30	大月町との定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更することについて	全会一致可決
31	三原村との定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更することについて	全会一致可決
32	黒潮町との定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更することについて	全会一致可決
33	動産の買入れについて～令和5年度スクールミールなかむらみなみ厨房機器設備～	全会一致可決

■議案提出議案

議案番号	件 名	結果
1	四万十市議会の個人情報の保護に関する条例	全会一致可決

議案の賛否の状況

賛成○ 反対×

	平野正	宮崎努	川村一朗	上岡正	山崎司	谷田道子	西尾祐佐	大西友亮	松浦伸	川渕誠司	上岡真一	山下幸子	廣瀬正明	寺尾真吾	前田和哉	澤良宜由美	川村真生	鳥谷恵生
第1号議案	議長	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6号議案	議長	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第23号議案	議長	○	×	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○

3月定例会に提出された意見書

軍拡のための増税に反対し、安全保障に関わる大きな変更については国民の論議を保障することを求める意見書

(川村一朗 議員 他2名 賛成少数否決)

意見書の賛否の状況

賛成○ 反対×

	平野正	宮崎努	川村一朗	上岡正	山崎司	谷田道子	西尾祐佐	大西友亮	松浦伸	川渕誠司	上岡真一	山下幸子	廣瀬正明	寺尾真吾	前田和哉	澤良宜由美	川村真生	鳥谷恵生
意見書	議長	×	○	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×

ここを質す!

一般質問

質問順位	質問者	質問要旨	質問掲載ページ
1	西尾 祐佐 (一問一答)	1 小・中学生の通学 2 子育て支援 3 都市計画マスタープラン	4
2	山崎 司 (一問一答)	1 森山副市長の大きな実績 2 沈下橋の長寿命化の推進を 3 市道利岡田野川藤線の通行止め早期解除を 4 蕨岡地区のほ場整備に市の積極的な取組みを 5 市道手洗川勝間線の抜本的な改良事業を 6 大川筋集落活動センターへの市の積極的指導を	5
3	宮崎 努 (一問一答)	1 都市計画マスタープランの交通体系の方針 2 地域活動への市職員の参加 3 指定管理制度 4 医療行政	6
4	山下 幸子 (一問一答)	1 子育て支援 2 健康寿命を目指して 3 デフリンピック	7
5	谷田 道子 (一問一答)	1 生活保護行政 2 人と動物が共に暮らす環境づくり 3 国保行政	8
6	上岡 正 (一問一答)	1 高齢者スポーツ振興 2 京都看護大学誘致	9
7	川村 真生 (一問一答)	1 観光政策 2 学校教育	10
8	松浦 伸 (一問一答)	1 市長の政治姿勢 2 持続可能な公共交通の実現 3 農業振興 4 教育行政 5 友好都市 6 観光振興	11
9	上岡 真一 (一問一答)	1 教育・保育 2 本市の特産物のブランド化 3 河川の環境 4 駅ピアノ	12
10	寺尾 真吾 (一問一答)	1 生活道路の安全対策 2 内水対策強化 3 市民の衛生環境改善 4 図書館 5 民間活力の活用	13
11	鳥谷 恵生 (一問一答)	1 農業政策 2 食の安全 3 空き施設の利活用	14
12	廣瀬 正明 (一括)	1 幡多郡の地域医療 2 地域の活性化 3 農業支援 4 市民サービス 5 猫の繁殖抑制	15
13	川渕 誠司 (一問一答)	1 大学誘致とその後 2 学校教育	16
14	川村 一朗 (一問一答)	1 ヤイロチョウ等の渡り鳥や在来種の小鳥の保護 2 市長の政治姿勢	17

一般質問は3月9日(木)、10日(金)、13日(月)の3日間行われました。





小・中学生の通学について 子育て支援について 都市計画マスターplanについて



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

小・中学生の通学について 子育て支援について

質問 小・中学生の自転車通学や自転車置場の課題等の認識について問う

答弁 大きな課題は聞こえていないが、中村小学校の自転車置場に少し課題があると認識している。

質問 その改善策は検討されているか

答弁 安並運動公園内で不要となる自転車駐輪スタンドを移設するよう調整している。

質問 近年自家用車での送迎が増えているが、これについての対応は

答弁 現状では学校や保護者の間でルール等についての確認や徹底が大切と考える。その中で大きな課題等の相談があれば一緒に考えていく。

質問 子育て中の母親から、市役所へは相談に行きにくいとの声が多数あるが認識しているか

答弁 子育て支援団体による意見交換の報告内容で把握した。

質問 こども家庭総合支援拠点の今年度の取組について問う

答弁 日々のできる支援をしながら、現在の状況把握や課題の確認作業を行つた。

質問 支援内容により、様々なか課が関わると思うが、他課との連携や関係について問う

答弁 状況に応じ、福祉事務所が順次ケース検討会を呼びかけ、共通認識を持つ中で包括的な支援につなげる取組をしている。

質問 近年全国では多くの取組が成されており、放課後はゴールデンタイムとして視点を変え、子ども達にとつてよりよい時間や場所を作つている所もある。本市も積極的に進めてはどうか

答弁 大きな柱である基本理念や将来像、方針を念頭に置き、施策間の連携を強く意識する中で、各種事業の推進に努めている。

質問 学校や家庭以外で過ごす時間や場所について、安心安全に楽しめ、かつ有意義になるよう「子どもの居場所」を意識して進めるべきと考えるが、市の考えを問う

答弁 子ども自身が心を穏やかにして、安心して過ごすことのできる場所にしていかなければならないと考えている。

質問 今後、各種子育て支援に対しても、集約したわかりやすい窓口やより身近な支援体制の構築を進めてほしいがどうか

答弁 こども家庭センターの設置を検討していく中で、わかりやすい窓口や機能の充実など、各種課題等も整理していく。

質問 都市計画マスターplanについて

質問 計画の中で主要課題を4つ挙げているが、これらはどのように戸別に設定したのか

答弁 市の取り巻く環境を把握し、様々な分析を加え、的確に課題を設定することを特に重要視した。



子育てひろば「とことこ」

答弁 関係各課と連携して今後検討してみたい。

山崎 司 議員



- *森山副市長の大きな実績
- *沈下橋の長寿命化推進を
- *利岡橋の通行止め早期解除を
- *蕨岡地区のほ場整備と堤防改修に市の積極的な取組みを
- *市道手洗川～勝間線の抜本的な改良事業を
- *大川筋集落活動センターへの市の積極的指導を

質問

中村地区4橋の補強工事を急げ！

沈下橋の長寿命化推進を



通行止めとなっている利岡橋

皆様に笑顔や涙を流して喜んで頂け、そのために皆で頑張っている事を改めて実感したところです。国交省に帰りましたら、四十市の皆さんに恩返しをしなければならないと考えています。

幡多地域の拠点となる四十市の今後の発展を心から願っています。

市政の重要な課題に対する実績と退任後について

道路網整備、治水対策、防災対策、空き家対策等を中心に、3年間で多くの事業を経験させて頂きました。

インフラ整備は地域の皆様に笑顔や涙を流して喜んで頂け、そのために皆で頑張っている事を改めて実感したところです。

国交省に帰りましたら、四十市の皆さんに恩返しをしなければならないと考えています。

幡多地域の拠点となる四十市の今後の発展を心から願っています。

森山副市長の大きな実績



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

答弁

勝間沈下橋は6年度、三里は7年度、高瀬は7年度、佐田は5年度中に、それぞれ補強工事の完了に向け取組んで参ります。

利岡橋通行止めの早期解除を

質問

1月に通行止めとなり迂回路も狭く多くの皆様が困っている。

修繕工事を急ぎ通行止めの早期解除を！

橋の損傷直後から河川管理者と協議し、3月6日の許可後すぐ工事着手し5月頃の早期完成を目指しています。尚、車両通行制限は総重量2tとなる予定です。

質問

1月に通行止めとなり迂回路も狭く多くの皆様が困っている。

橋の損傷直後から河川管理者と協議し、3月6日の許可後すぐ工事着手し5月頃の早期完成を目指しています。尚、車両通行制限は総重量2tとなる予定です。

蕨岡地区のほ場整備と堤防改修に市の積極的な取組みを

答弁

勝間大橋は橋台の補修を完了し上部工の補修を9月中に完了予定です。当路線の今後の改良工事は、まず盛土工法等で待避所やカーブのは正を行なながら国土調査も導入し長い区間の効果的な改良に取組んで参ります。

質問

蕨岡地区では効率的な農業を目指し、ほ場整備と堤防改修の強い要望がある。

地区への指導と県への要望に市の積極的な取組を！

質問

ほ場整備は県主体の事業採択を目指し、地区が

区域の選定や同意取得を行つており事業採択に向け地元及び県と積極的に推進して参ります。

堤防改修の事業化は「渡川水系河川整備計画」に位置付けられる必要があり、他地区の改修事業の進捗や、ほ場整備事業の熟度を見極めながら県に働きかけて参ります。

大川筋集落活動センターへの市の積極的指導を

質問

事業計画が色々と変更になり行き詰まっているようだ。

「かわらっこ」との相乗効果による地区民のための事業となるよう市の積極的な指導を！

答弁

質問

勝間大橋補強工事の早期完了と手洗川勝間線の国土調査を進め抜本的な改良事業を！

質問

最近の準備委員会では、今の計画への不安が出され「かわらっこ」との連携により、共に相乗効果が期待できる事業を検討していく事となつております。今後も県と連携し地域をサポートして参ります。



羽生山道路、住民活動、 指定管理、医療の取組



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

羽生山道路の検討

地域の住民活動

指定管理制度

市の医療に対する取組

質問 区や消防団など、市に

質問 都市計画マスター評

ランに記されている高速
道路から中心街へのアクセ
スの為の羽生山道路だ
が、20年以上検討中の状態
であり、早期に方向性を定
めた取組が必要ではない

とつて重要な住民活動が、
人材不足や時代の変化で
困難になってきている事
に対しての取組は

質問 61の施設が10課に分
かれて管理される。施設
整備に統一基準はあるの
か

質問 市民病院の経営健全
化プランの策定状況は

質問 必要性については十
分認識しているが課題も
ある。高速道路の延伸時、
街中へのアクセスは可能
であり、その問題点となる
国道439号の改良や無
電柱化、不破岩崎町から街
中へ向けての交差点改良
等の今できる整備が進ん
でいる。まずは中心街の賑
わいの再生が最優先であ
ると考え、その為に必要な
施策を行う。その上で市民
の皆さんと協議し、羽生山
道路の位置づけも検討し
ていくべきだと考える。

質問 必要性については十
分認識しているが課題も
ある。高速道路の延伸時、
街中へのアクセスは可能
であり、その問題点となる
国道439号の改良や無
電柱化、不破岩崎町から街
中へ向けての交差点改良
等の今できる整備が進ん
でいる。まずは中心街の賑
わいの再生が最優先であ
ると考え、その為に必要な
施策を行う。その上で市民
の皆さんと協議し、羽生山
道路の位置づけも検討し
ていくべきだと考える。



質問 今後課題の把握、分析
を行っていく中で一緒に
解決策を探りながら、組織
力強化や、市との連携強化
を支援していく。また消防
団については令和5年度
からの県の支援事業など
を活用し取組んでいく。

質問 平成29年に四万十市
公共施設等総合管理計画
において維持管理、修繕等
の基本的な考え方と、その
後、施設ごとに今後の計画
を定めている。

質問 今年度素案ができた
状態で、今後内容精査の
上、健全化検討委員会を
開催し、国の公立病院經
営強化ガイドラインが求
める令和5年度中に策定
する。

質問 策定まで個々に管理
されていたなら、その時点
で老朽化や整備状況に差
があると思う。全ての施設
について一元的に必要性
を含め再検討が必要では
ないか

質問 限られた財源の中で
市民にとっての優先順位
を考えながら検討してい
きたい。

質問 コロナ禍を通じて、各
医療機関と行政のより一
層の連携の必要性を感じ
たが、今後どのように取り
組んでいくのか

質問 検診やワクチン接種、
疾病予防、健康増進という
観点からも更なる連携が
必要である。医療機関と行
政との連絡や調整ができ
る会議を定期的に開催で
きるよう医師会に相談の
上、進めていきたい。

質問 住民活動に市職員も
積極的に参加すべきでは
ないか

質問 現状積極的に参加し
ている職員もあり、市とし
ても参加すべきとの考
から、より積極的な参加
呼びかけていきたい。

質問 検診やワクチン接種、
疾病予防、健康増進という
観点からも更なる連携が
必要である。医療機関と行
政との連絡や調整ができ
る会議を定期的に開催で
きるよう医師会に相談の
上、進めていきたい。

山下 幸子議員



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

少子化対策で子育てプラン 健康寿命を目指して 障がい者が、スポーツや文化芸術に取り組む環境



少子化の現状と結婚について

質問 少子化の要因として、未婚化・晩婚化が進んでいると言われるが、本市での未婚率の状況とその原因について

答弁

国平均との比較では、本市において男性は全ての年代で下回っており、女性は50代のみ上回っている。

未婚の要因については、市では調査を行っていなが、国の実施した調査によると、結婚しない理由の一位は、適当な相手にめぐり合わないからとなつており、四十万市の若者たちも同じ理由により結婚に至つていないのでないかと考えている。

質問 コロナ禍で結婚式等を控えているカップルの後押しへと行つた、ウエディング支援の結果は

答弁 42組の申請があり、終了後のアンケート結果では、給付金があるから結婚

式等を実施しがれードアツプも出来た事や、会場を四十市内に変更されたカップルもいるなど、効果は大きかったと思っている。



今後の婚活イベントの計画について

質問 年8回程度のイベントを目指しており、参加人数も最大で男女各百人を目指している。

また、結婚支援センターの取り組みでは、専門性を高めて手厚い支援ができるよう、結婚に関する相談の窓口として、相談しやすい窓口となるように、PR・周知にも努めていく。



子育て支援について

産後うつへの早期予防対策について

質問 妊娠届け出時の面談を行い、利用できるサービスや今後の支援などについて

答弁 産後は産婦健康診査の医師の診察に加え、産後うつについて説明を行つており、出産後は産婦健康診査の医師の診察に加え、産後うつについて説明を行つており、出

質問 伴走型支援の中で、家事支援についてどのように取り組むのか

答弁 保護者にニーズ調査を実施する予定であり、家事支援の活用のニーズが

高いようであれば、今後検討してまいりたいと考えている。

骨粗しょう症について

質問 現在、日本には骨粗しう症の患者が一千万人以上いると言われている、本市の骨粗しう症の予防対策について

答弁 予防の取り組みを進めしていくためには、関心を持つていただくことが必要であり、子宮頸がん検診や乳がん検診などの機会をとらえ、チエックリストや予防方法のチラシの配布などにより、若い世代や中高年の世代に、関心を持つてもらうように取り組んでいきたい。

質問 デフリンピックについて

答弁 障害者の有無によって分け隔てのない共生社会の実現にむけ、スポーツ環境のバリアフリー化の取り組みを進めてまいります。

質問 障害者がスポーツや文化芸術に取り組む基盤整備について

答弁 障害の有無によって分け隔てのない共生社会の実現にむけ、スポーツ環境のバリアフリー化の取り組みを進めてまいります。



★生活保護の申請はためらわずに ★公的支援で、地域猫の不妊手術の実施を求める ★子育て支援のためにも 子どもの均等割りの廃止を求める



↑一般質問の動画はこちらで見られます。



答弁 自動車の保有要件は公共交通機関の利用が著しく困難な地域の方、通勤する場合、障害者が通院等は認められている。

質問 1年以内に保護から抜け出せる展望がある場合、車の保有を認められているのでは

答弁 生活保護法では車は資産としてみなされ認められない。車の保有が認められる場合はどのような場合か

質問 中で困った時に確実に保護申請につなげていくことが大事だ。

質問 コロナ禍・物価高騰の中で困った時に確実に保護申請につなげていくことが大事だ。

生活保護の申請はためらわずに

答弁 地域のボランティアの協力のもと、県の飼い主のいない猫不妊手術等推進事業を活用し、46頭手術を実施した。

質問 不妊手術していな

答弁 雌猫が1年後には約20匹に増えると言われている。適切な処理をしないといふえ続けていく。

地域猫対策

地域猫対策

地域猫対策

答弁 要保護者との面接面談時には丁寧な聞き取りを行い、むやみに扶養依頼を行うことのないよう弹力的な対応を実施している。

質問 保護申請をためらう要因として親族への扶養照会がある。扶養照会の本市の現状は

質問 様々な努力によつて統一されると市独自の様々な努力が報われない

答弁 本市の1人当たりの保険給付費は、30万1311円で、県内市町村の中でも最も低く、県平均の37万8292円と比較すると約7万200円低い水準となる。

質問 2030年には国保料は統一される。統一されると大幅な値上げとなる。現在、本市の1人当たりの保険給付はいくらか

国保料統一



子どもの均等割り廃止



答弁 被保険者間の公平性を確保する観点から、県内のどの市町村に住んでいても、同じ所得、同じ世帯構成であれば、同じ保険料となることを目標にしている。四万十市単独での子どもに係る均等割の全額免除は困難である。

質問 子どもの均等割りについては、全国的にも様々な軽減措置がされている。1人生まれたびに加算される税は子育て支援に逆行している。

がなく時間をする。今回の取組は課題の解決に向けた第一歩となる。

答弁 市独自の制度等については、基準を統一するよう、県で検討調整を図っていく。

答弁 市独自の制度等については、基準を統一するよう、県で検討調整を図っていく。

上岡 正 議員



高齢者スポーツ振興について 京都看護大学誘致について



↑一般質問の動画はこちらで見られます。



河川敷緑地

質問

近年、高齢者のスポーツの傾向がゲートボールからグラウンドゴルフにシフトしている。グラウンドゴルフの練習場確保が急務ではないか？

答弁

児童公園利用の際には、議員のご指摘のとおり遠慮しながら、利用する状況があつたかと思います。練習場所ですけれども、河川敷の緑地に2カ所ほどあり、芝生化の整備がされており、ゲートボールだけでなく、グラウンドゴルフ

も愛好者の方々も活発に練習が出来る状況になると思いますので、スポーツ協会を通じて周知します。

も愛好者の方々も活発に練習が出来る状況になると思いますので、スポーツ協会を通じて周知します。

質問

京都看護大学へ支払った3億一千八百万円あまりの補助金は適正か

京都看護大学四万十看護学部設置事業補助金は、条件として学校教育法第4条第1項第1号に基づく認可及び保健師、助産師、看護師法施行令、第12条に基づく指定を受けなければならぬとなつてゐるが、認可もないのになぜ出したのか？

質問 4月21日と8月25日に全額3億1千870万

9千円あまりを大学に補助金として交付しているが、その内2億5千万円近い補助金は11月30日に市内の工務店他1社に支払われている。市民の血税を3ヶ月以上も前に、大学に交付するのは問題があるのではないか？

質問

市が8月25日に支払ったのは、8月31日が工期だったのですで支払いました。どういう理由で大学の支払いが遅くなつたかにつきましては、市の方は把握しておりませんので、お答えする事が出来ないと思ひます。

質問 再度、市長の責任について問う。私は、12月定期会の答弁では納得出来ない

日の工期という事で、その時にすぐ払えるよう検査をしてしつかり設計したものが出来ているかどうか、その確認をする時間がもうかるかと思つていましては把握しております。それで、具体的なことについては把握しております。

質問

昨年の12月議会に答弁して、それ以上でもそれ以下でもありませんけど、今一度お答えをしたいと思います。私は、政治家としての責任の取り方は、仕事で失敗をしたとしたら、その事を反省し、その後の対応を取る。それが一番の道であろうと思つております。

大学は2億5千万円近くの市民の血税を、3ヶ月間流用したのか？その事について、市長はどう思いますか？

答弁 交付の条件は概算払いをするときの条件ではなく、補助事業終了後の実績報告により補助金額を確定する際の条件としています。問題なかつたと考

答弁 建物の受け渡しとか専門家じゃないから分かりませんけれども、8月31



・学校教育の課題と教育水準の向上に向けて ・誰もが安心して観光できる四万十市



↑一般質問の動画はこちらで見られます。



佐田沈下橋の駐車場

質問 佐田沈下橋の駐車場は砂利のままであり、雨の際には足元が泥だらけになるため舗装が必要ではないか

答弁 今後はパンフレットや市HPにも掲載し、SNSでも観光情報と併せてトイレや売店の有無などを追記することで、観光客が困らないよう対応に努めていく。

質問 Sでの情報発信において、観光地のトイレや売店の有無、車いすやベビーカーでも安心して観光ができる事などを明記し、実際に観光に訪れても困らないようにできないか

質問 パンフレットやSNSでの情報発信において、観光客が困らない

環境整備

答弁 補装には多額の費用が伴うため課題もあるが、財源確保に努め費用対効果も念頭に検討をしたい。

不登校の現状と対策

質問 保護者がいなければ登校できない「付き添い登校」が必要な子どもが、不登校予備軍との指摘があるが本市の状況は

質問 不登校後に学校で保護者の待機が必要な子どもや、保護者と離れてくい子どもが数名いる。

質問 教職員だけでなく、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとも連携して家庭訪問

を行つており、必要に応じて家庭児童相談室とも連携して支援策を共有していきたい。

質問 取り組みを通じて改善している事例は

質問 全く学校に来られないがつた子どもが少しでも登校できるようになつた他、出席日数が増えた子どもがいるなど昨年度より改善した事例がある。

平和教育と修学旅

質問 小学校では平和教育を中心とした修学旅行だが、どのような学習内容か

質問 原爆の悲惨さだけではなく、今日の平和は亡くなられた先人の尊い犠牲の上に

質問 成り立つており、それを後世に伝えていく平和教育も必要と考えるが見解は

答弁 平和を考える上で非常に大切なことであります。平和教育を通して命の尊さを知り、武力ではない形で対立を克服しようとする資質や能力を子ども達に養いたいと考えている。

教科書の採択方法

質問 本市の教科書は他市町村との共同採択、あるいは市の単独採択か。また採択にあたり重要視していることは

質問 幡多郡内の6市町村が、幡多地区教科用図書採択協議会を設置し共同採択を行つており、各教科の特性や本市の児童・生徒の実態等を考慮し、大切にしたい内容項目を教科ごとに設定することを重要視している。

松浦 伸 議員



市長の政治姿勢 持続可能な公共交通の実現 農業振興 教育行政



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

集落支援員制度について 地区座談会の開催

質問 令和5年度から黒川流域に集落支援員が配置される。制度の内容を問う

答弁 地域の実情に詳しく知見を有した人材を市が雇用し、集落の巡回、状況把握等を行うことで地域の実情に応じた集落維持活性化策を進めていく事業。

質問 地区や地域によって課題はいろいろある。市長自ら、地区に足を運んで住民の皆さんの中を聞くことが市政を進めていくうえで大事なことだと考へる。

答弁 前向きに取組んでいく。

西土佐地域自動運転モビリティ実証について

質問 実証実験の結果について問う

答弁 乗車人数は251人で約半数が市外からの来訪者。乗車率は79%。

質問 モニターランケートや地域の方々へのヒアリング結果から、実装された場合の利用意向は観光客の約7割の方が利用したい



栗の振興について

質問 栗産地再生事業取組み後の実績は

答弁 苗木の補助について算すると約15ha。水田の栗園転換実績として約4.8ha。

質問 苗木の1/2補助等のある四万十市栗産地再生推進事業は令和5年度末までとなつており、栗生



奨学資金貸付制度について

質問 令和4年度から市内高校生に拡充された。実績を問う

答弁 令和4年度1名。令和5年度は申請がない。

質問 周知方法の問題はなかつたか

答弁 新制度開始にあたっては特に注意をして制度説明の機会を講じてきた。周知に問題があつたとは考えていない。

と回答しており、非常に高い結果が出た。また、乗り心地、車両設備、安全性の満足度では乗車された方の約8割が満足と回答しており、大変好評の結果だ。

答弁 令和6年度以降の取組みは未定となっている。産地再生の進捗状況、地域の実情、農家の要望などの状況把握をして今後検討したい。

産者から継続の声も多い。今後の考えを問う



教育・保育について 山桃ワインについて 河川の環境について ピアノの設置について



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

答弁 保育所では食育や栄養管理といった観点からも、

質問 出される給食を、食べたり飲んだりできない子どももいると聞くが、給食で完食指導を行っているのか

給食の完食について



答弁 国が行つた調査に対して、本市においては、保育所、認定こども園等、全ての施設から回答を得ており、不適切な保育が確認された件数はゼロとなつてゐる。

質問 県外の保育施設で、園児への虐待などの不適切保育が問題となり、アンケートを実施した結果、高知県や高知市の指導、処分はゼロとの記事を読んだが、保育所の不適切保育について、本市独自のアンケートを取つたのか

不適切保育について

完食指導は行つてゐる。方法としては、まずは子供に寄り添い、そして子供と対話しながら、無理に完食させず、お互いに完食を目指していくような取組として行つてゐる。

小中学校では、児童生徒の身体測定の結果から、成長に必要な栄養価を算出して提供しているため、できるだけ完食をすることが望ましいと考えてゐる。

しかしながら、好き嫌いも当然あるので、体調等により完食が困難な場合は、無理に完食を指導することはせず、食べられる量を食べるなどを目標に指導させて頂いている。

答弁 河川や観光地におけるごみや排泄物の問題に対するごみや排泄物の問題に応することは、費用面など

質問 旧中村牛打キャンプ指定地の利用時に、排泄物が多く困っていると聞く。夏季に簡易トイレを設置するとの事だが、5月の連休前の設置をお願いする

トイレの設置について

答弁 一般的には、開放的な、室内通路といった比較的大規模の大きな駅になるのではないかと考えられる。そういう事から、中村駅のどこかにという所については、少し常設は厳しいと思う。

質問 土佐くろしお鉄道の中村駅構内に、休校等で使用しなくなつたピアノを設置して、観光客や駅利用者等が自由に奏でる事が出来るよう、お願いしたいが



中村駅にピアノ設置について

で困難であるため、まずは、ごみを持ち帰るなどマナーを守つて頂くよう情報発信・P.R.に努めたい。

山桃ワインについて

質問 今回で三度目の質問になるが、山桃ワイン販売の期待はあるのか

寺尾 真吾議員

交通安全 内水対策強化 衛生環境の改善 民間活力の活用



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

交通安全

質問 生活道路の交通安全対策として行った実証実験ゾーン30プラスの成果は

答弁 実証実験は車の速度を抑制する構造物を道路に設置し、効果を検証。アンケートは地域住民、児童等から1493の回答を得た。回答では恒久的な設置を望む声が多く、中村小学校と学童保育施設を結ぶ横断部など2カ所にスマーズ横断歩道を整備。本県では初。

質問 今後の取り組みは

答弁 今後の検討エリアは中村小学校区と具同小学校区の2地区。今回、整備されたスマーズ横断歩道の効果検証をし、その周辺の対策を継続する。また、具同では地域の合意形成を図りながら、着実に検討を進める。

質問 内水氾濫対策を目的とする次世代型ポンプ実証実験の今後は

答弁 デジタルや新技術をインフラ整備に取り入れ、流域治水の取組を飛躍的に向上させる国家プロジェクトとは

内水対策強化



スマーズ横断歩道

質問 良い取り組みのため周知を

答弁 児童の交通安全意識を高めるため、本市や警察等の関係者により現場見学会を開催したい。

答弁 本事業は令和4年に四国では唯一本市が選定され、楠島排水機場敷地にて機器設置の実施中。事業は設置完了後の5月下旬に開始予定。

質問 浸水被害の速やかな把握を目的とする内水センサー実証実験の今後は

答弁 本事業は令和5年に四国では伊野町と本市が選定。これは官民連携事業のため、現在は協力企業の公募中。事業は早ければ令和5年度早々より開始。

質問 相ノ沢総合内水対策事業の式典に合わせ両事業の周知はどうか

答弁 竣工式等を予定しており、現場見学会等を同時にを行うなど広く情報発信をしたい。また今後、両事業は新技术のため多くの視察も想定され、複数開催での調整を進めたい。

衛生環境の改善

質問 飼い主のいない猫等の問題解決のため、共感する人から寄附を募るガバメントクラウドファンディング制度の導入を

答弁 本制度は他の自治体で一定の成果があると認識。制度活用は実情把握や寄附の用途など調べ検討する。

民間活力の活用

質問 民間活力を未利用地に活かす事例は増加。トライアル・サウンディングは市保有の公共施設等を希望する民間事業者に暫定利用させる制度。民間は立地、利便性等を、市は民間の集客、信用等を確認でき、長期運営検討に役立つ効果に期待できる。本制度導入は

答弁 他の事例を調査し、制度導入は施設改修等も踏まえ検討する。



外国依存から国産化へ～危機に強い農業政策の実現を～ 空き施設・空き家の有効活用事例とこれからの取組み



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

農業政策について

質問 国策みどりの食料システム戦略と本市の取組について具体的に行うことは

答弁 みどりの食料システム戦略を実現するために、高知県からも「農林漁業における環境負荷低減事業活動の促進に関する高知県基本計画」が作成された。本市も有機農業の推進のために市内産の畜産堆肥に係る補助、園芸ハウスの加温施設の新設、換気設備等整備による省エネ技術導入を推進している。国・県の動向を見て前向きに進めていく。

質問 本取組を推進する上で市長の見解は

答弁 国としても2050年までに100万haの有機農業を実現する目標がある。また農産物の海外輸出においても、農薬規制が日本より厳しいため、今後

の一次産業の発展のためにも関係者と協力し取組を推進する方向で進めたい。

食の安全性について

質問 ゲノム編集食品に対する本市の認識と、ゲノム編集苗メーカーからの学校や介護施設などへの無償配布の状況は

答弁 品種改良の時間短縮などメリットはあるとは思うが、健康被害など情報はまだまだ不十分である。国などの動きを注視したい。また本市においては、学校や介護施設にゲノム編集苗の配布は確認されていらない。

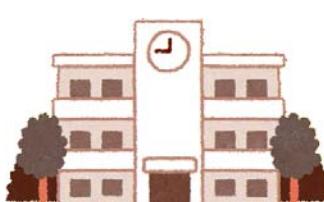
質問 空き施設の利活用について

質問 休・廃校の活用事例と今後の案について

答弁 田野川小学校はコールセンター事務所、中半小学校は四万十楽舎、東中筋中学校等も利用されている。建築後40年未満の校舎は、プ



ロジエクトチームで大まかに利用方針を定めた。建築後40年以降の校舎は、地域・団体等から意向があれば所管課で協議し、その活動が適していれば、活用できるものと考える



農業政策について

質問 国策みどりの食料システム戦略と本市の取組について具体的に行うことは

答弁 みどりの食料システム戦略を実現するために、高知県からも「農林漁業における環境負荷低減事業活動の促進に関する高知県基本計画」が作成された。本市も有機農業の推進のために市内産の畜産堆肥に係る補助、園芸ハウスの加温施設の新設、換気設備等整備による省エネ技術導入を推進している。国・県の動向を見て前向きに進めていく。

質問 本取組を推進する上で市長の見解は

答弁 国としても2050年までに100万haの有機農業を実現する目標がある。また農産物の海外輸出においても、農薬規制が日本より厳しいため、今後

の一次産業の発展のためにも関係者と協力し取組を推進する方向で進めたい。

食の安全性について

質問 ゲノム編集食品に対する本市の認識と、ゲノム編集苗メーカーからの学校や介護施設などへの無償配布の状況は

答弁 品種改良の時間短縮などメリットはあるとは思うが、健康被害など情報はまだまだ不十分である。国などの動きを注視したい。また本市においては、学校や介護施設にゲノム編集苗の配布は確認されていらない。

質問 空き施設の利活用について

質問 休・廃校の活用事例と今後の案について

答弁 田野川小学校はコールセンター事務所、中半小学校は四万十楽舎、東中筋中学校等も利用されている。建築後40年未満の校舎は、プ



質問 空き家の利活用について本市の状況

答弁 県宅地建物取引業協会と全日本不動産協会県本部と本市が連携し、空き家を「賃貸・売買」したい所有者と不動産業者をマッチングする仕組みを4月から開始する。

廣瀬 正明議員



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

安心で住みやすい四万十市に



幡多郡の地域医療について

質問 高齢化が進み、幡多郡地域医療の中心である幡多けんみん病院への負担が増大している、市民病院は今後どのような病院を目指し市民の安心と地域医療への貢献を考えているのか？

答弁 少子高齢化の中でこれまでどおりの医療提供の維持・充実を目指し市民の安心と地域医療への貢献を考えている。けんみん病院との連携にも取り組んでいるが患者の受け入れには限界がある。

質問 市役所においてた方へ来庁した方に対しても対応が出来ない事がある。複数の職員が対応できるよう努めしていく。

質問 昨年、実施された肥料費等高騰に対する補助事業は、農業収入50万円以上で肥料費5万円以上が対象であり対象となるなかつた方より不平等であった。小規模農家を切り捨てることになると意見もある。市の考えはどうか？

質問 小規模農家を切り捨てる考えは無い。

質問 空気清浄機は予備的なもので基本は換気の徹底であるため窓開け換気等で対応する。次亜塩素酸水の散布は安全性の確認は考えていないため使用

来庁者への対応について

ないが、公益性や地域活性化に資する使用目的であれば利活用できると考えている。市役所においてた方へ来庁した方に対しても対応が出来ない事がある。複数の職員が対応できるよう努めていく。

市役所においてた方へ来庁した方に対しても対応が出来ない事がある。複数の職員が対応できるよう努めしていく。

市役所においてた方へ来庁した方に対しても対応が出来ない事がある。複数の職員が対応できるよう努めしていく。

市役所においてた方へ来庁した方に対しても対応が出来ない事がある。複数の職員が対応できるよう努めしていく。

猫の繁殖抑制について

質問 現在、猫の不妊手術・去勢手術に対して高知県からの助成金があり、移動手術車をお持ちの獣医さんがいる。今が取り組みを進めるチャンスと考えている。市内各地区に取り組みを広げる必要があり、各地区同じ条件にする必要がある。

答弁 ボランティア団体等の意見を聴き、整理していく。

質問 移動手術車の出張費用の助成が出来ないか？



川渕誠司議員



大学誘致断念とその後について 行政手続きの適否、利活用検討会委員の選考

学校教育について 義務教育学校、令和の日本型学校教育



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

大学誘致断念とその後について

質問 市は学校法人に対し
て概算払いで約3億2千
万円の補助金を支払った
が、交付条件である認可是
されなかつた。市長は規則
に従つて補助金の交付を
取消して、学校法人に対し
て交付済み補助金の返還
を求めるべきだと考える
が、見解は

答弁 学校法人から提出さ
れた実績報告書を審査し
ており、今後顧問弁護士と
相談して検討する。

質問 大学の跡地利用について
では、新設の施設活用推進
室において、外部委員を含
めた検討会を設置するとし
ては、地域住民が委員に
入ることを約束してもらえ
るか。また、県の関係職員や
専門家も委員に入るべきと
考えるが、市長の見解は



大豐學園

答弁 大学開学時には校舎面積の40%以上を整備しておく必要があることから、事務的には大変急いだ面もあつたと思う。全てを待つていたのであれば、大学誘致の話は全く進んでいなかつたわけで、ご了承願いたい。

答弁 平成28年に高知市立行川学園と土佐山学舎の2校が、令和4年度に大豊学園と大川小中学校の2校が新設され、現在県下に4校ある。

質問 義務教育学校は小学校から中学校までの9年間の課程を一体化させた学校である。平成28年に全国で22校が誕生し、現在178校と8倍以上に増えている。県下の義務教育学校の動向について問う

学校教育について

A photograph of a long, single-story brick building with a white roof and multiple windows. The building is situated at the base of a forested hill. The sky is clear and blue.

大川小中学校

答弁 地元下田地区の方に
も入っていただこうと思つて
いる。県について
は、中山間の振興が知事の大
きな政策の一つであり、
できれば一緒になつてそ
のモデルのような取り組
みをしていきたいと考え
ている。専門家について
は、互いのニーズがあつた
時には入っていただきた
いと考えている。

答弁 本市の第2期教育振興基本計画や第2次小学校再編計画は、平成28年中教審答申から続く根幹の考え方に基づいたもので、この2つの計画に沿つて着実に取り組んでいく。

質問 令和3年に「令和の日本型教育」の構築を目指してという中央教育審議会の答申が出された。市の教育行政にどう反映されるのか



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

*ヤイロチョウや在来種の鳥を守るために、サンジャク対策を!

*市長の政治姿勢について

・コメ作りを守るために国に対して要望を!

・副市長2人制の見直しを!

・大軍拡、大増税を伴う「安保関連3文書」についての考えは



ヤイロチョウ等を 守る手立てを コメ作り

質問 米価下落の中、生産減の通知が来た。政府はコメを78万tも輸入している。

水田は自然環境にとつても、災害防止からも価値がある。国に対してもコメ作りを守るように要望を

質問 カラス科の外来種で小鳥や卵、ひな等を食し、繁殖力が強いサンジャクの生息が拡大している。四十町のヤイロチョウ保護区ではヤイロチョウが姿を消し、サンジャクが住みついでいることが報告されている。このままでは県の鳥であるヤイロチョウや在来種への被害が心配される。サンジャクの生息状況の把握は

答弁 市独自の把握は困難。県も正確な把握には至っていない。

質問 サンジャクの捕獲許可や申請は国や県との連携が必要だ。愛媛県は既に「侵略的外来生物」に指定。早急な手立てを



食料自給

質問 国の財政制度審議会が『輸入に依存している品目等の国産化による自給率向上や、備蓄強化に主眼が置かることに疑問を抱かざるを得ない』とした。食料自給率が37%しかない状況

で、自国での生産を否定するような発言についての見解は

答弁 高知県のコメ生産量は4万9600t、四国では22万20000t。GATTウルグアイ・ラウンドでの決まり事とは言え、四国全体の3倍の量を輸入している。コメ作りを守るために支援策を国等に、機会あるごとに要望したい。

質問 輸入、備蓄、国内生産の適切なバランスと言う点では一定理解できるが、現在の食料自給率が決して適当とは言えず、本市においても地産地消等に取り組みながら、食料自給率の向上を目指したい。

答弁 一定の目処がつき、2人副市長制の目的は達成されると見直しを

副市長2人制

質問 年度末に副市長が退任される。3～4万人の市で副市長を2人置いているところはなく、これを機会に

答弁 政府にはしっかりと説明をしてもらいたい。

安保関連3文書

したと考えている。現在のところ、後任を置く考えは持っていない。

質問 世界第3位の軍事大国となる軍拡や、専守防衛についての見解は

答弁 厳しい国際情勢に直面している中で、日本への攻撃の意志が明確に確認された場合は国民を守る体制を早くとることが重要。専守防衛の姿勢は変えずに敵基地攻撃能力を保有することにしたと理解している。

質問 43兆円の軍拡のための増税に大半の国民は反対しているが

答弁 政府にはしつかり説明をしてもらいたい。

議会の傍聴について

議会は誰でも傍聴できます

市議会の定例会は、年4回(3月、6月、9月、12月)開催されます。議会を傍聴されたい場合は、市庁舎7階の議場までお越しください。

受付簿に、住所・氏名をご記入のうえ、傍聴席側から入室してください。

本会議の開始時間は午前10時からです。



守っていただきたいこと

- ①会議中は静粛に傍聴してください。
- ②議員席や執行部席がある場所には入らないでください。
- ③議場内での飲食や喫煙はお控えください。
- ④携帯電話などの情報通信機器は、電源を切ってください。
- ⑤傍聴席からの写真撮影や録音、録画等は行わないでください。(議長の許可をいただいている場合は構いません。)
- ⑥議場の言論に対し、拍手などで可否を表明しないようお願いします。

委員会の傍聴

市議会には4つの常任委員会(総務・産業建設・教育民生・予算決算)・議会運営委員会及び特別委員会(以下「委員会」という。)があり、傍聴ができます。常任委員会は主に市庁舎6階の議員協議会室、又は委員会室で開催します。入室の後に受付簿に住所・氏名をご記入ください。

委員会の開催日ならびに開始時間は、市議会ホームページのカレンダーに掲載します。

委員会の傍聴で守っていただきたいことは定例会とほぼ同じですが、委員会内では水分補給で、お茶等を飲むことは構いません。(議場の傍聴席では水分補給のためでも飲むことはできません。)

傍聴することができない方

定例会ならびに委員会ともに傍聴することができない方は以下のとおりです。

- ①銃器など危険物を持っている方
- ②酒気帯びの方
- ③はり紙や、ビラ、のぼり、プラカードなどを持っている方
- ④はち巻や腕章、たすき、ヘルメット等を着用している方
- ⑤笛やラッパなど、楽器を持っている方
- ⑥上記以外に、会議を妨害したり、人に迷惑をかける行動を行う方

違反に対する措置

係員の指示に従っていただきますよう、何卒ご協力をお願いします。

傍聴人に違反行為があり、議長または委員長の制止命令に従っていただけない場合は、議場又は会議室から退場となります。

傍聴に来られない場合

年4回開催する議会定例会は、YouTube(ユーチューブ)でライブ中継しています。

ライブ配信終了後の翌日には、映像が保存されていますのでいつでも見ることができます。





新年度挨拶

日頃より、市議会の活動にご理解、ご協力いただき、心よりお礼申し上げます。
令和5年度がスタートし、新たな生活をスタートされた方もいらっしゃることと思います。
議員一同、引き続き市民の皆様の声に耳を傾け、市政の推進に邁進していく所存でありますので、変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、お願ひ申し上げます。

編集後記

委 副 委
員 員
員 長
鳥澤前上川宮大寺
谷良田岡村崎西尾
宜
恵由和真一 友真
生美哉一朗努亮吾

広報広聴委員会

次に森山副市長が退任されました。3年間に渡り職務に取り組んでいた
さして、新型コロナ感染状況も落ち着
き始め、5月は久しぶりに土佐一條公
家行列が開催される予定です。今後は
アフターコロナを見据えた取り組み
が行われます。以前の日常を取り戻す
よう努めて参りますので、ご意見など
議会事務局までお寄せください。

3月議会は14名の議員が一般質問を行い、令和5年度一般会計当初予算などでは33件の議案が決定されました。今年度事業はタブレットを活用する議会のICT化や、本庁舎ロビーの展示スペース改修、市公式LINEの改善、介護人材の確保における支援、黒尊川流域地域の集落支援員配置、休廃校舎の利活用の検討等の地域おこし協力隊の配置、全国から約400名の坂本龍馬ファンの参加が見込まれる龍馬World in 四万十の開催支援など様々にあります。

発行 四万十市議会（編集：広報広聴委員会）

〒787-8501 高知県四万十市中村大橋通4丁目10番地 TEL 0880-34-5071 FAX 0880-34-1827
お問い合わせ、ご意見等については「四万十市議会」まで

次回定例会は6月15日からの予定です。ぜひ傍聴にお越し下さい。

（西土佐総合支所では1階市民室で視聴いただけます）

※議会会議録は議会専用ホームページ (<http://city.shimanto.gsl-service.net/>) で閲覧できます。

※令和5年3月定例会会議録の閲覧開始及びホームページへの掲載は6月中旬の予定です。

[市議会のホームページは…]

URL:<http://city.shimanto.gsl-service.net/>

[You Tubeによるライブ中継・録画映像配信は…]

URL:<https://www.youtube.com/channel/UCUzoCoFLaedC06OQWPBRr5Q>

※市議会ホームページからもご覧になれます。

[市議会のフェイスブックは…]

URL:<https://www.facebook.com/Shimantoshigikai>

[市議会のLINEは…]

LINEの友達検索画面からID検索で追加！⇒市議会ID『@kco2522u』